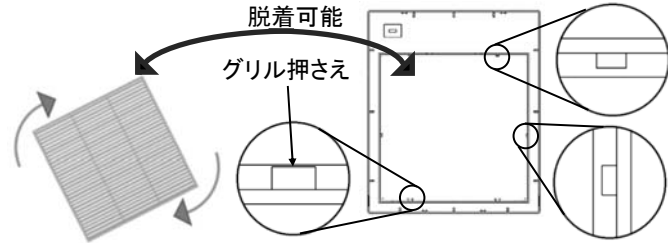


施工方法(続き)

グリルの風向調整

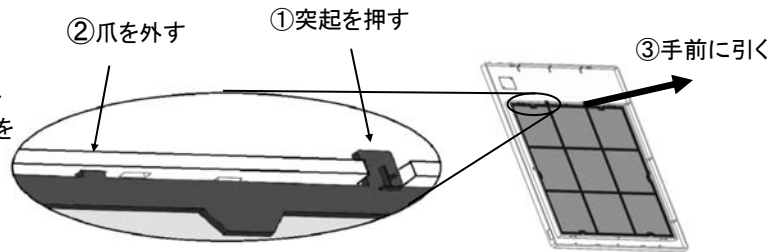
◇グリルの向きで風向を上下左右に変更できます。
 ◇グリルはパネル裏面のグリル押さえで(6カ所)で固定されており、脱着することができます。製品取り付け場所に応じて風向調整を行ってください。(出荷時は上向きの風向になっています)
 ※グリルの風向調整をする場合は必ず、調整前にフィルター・フィルター枠を外し、調整後はフィルター・フィルター枠を取り付けてください。



フィルターの着脱

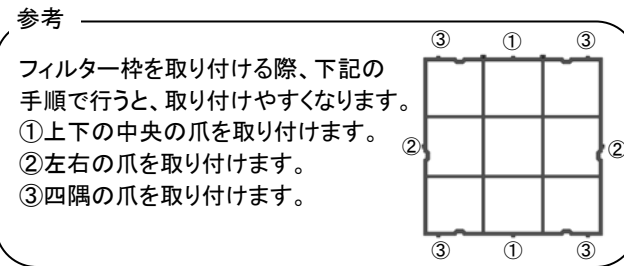
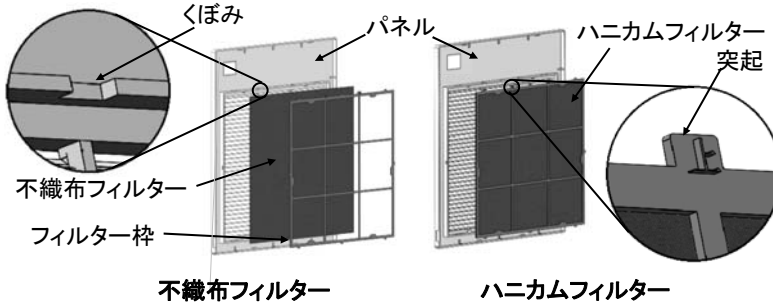
◆フィルター枠の外し方

◇フィルター枠の突起を軽く押し、フィルター枠上部の取り付け爪3カ所を外します。突起を手前に引き、フィルター・フィルター枠を外してください。
 (ハニカムフィルターはフィルター枠と一体になっています。)



◆各種フィルターの取り付け方

◇フィルター・フィルター枠を左図の通り取り付けます。枠の突起を上にして、パネルのくぼみに合わせてセットし、枠の取り付け爪をパネルの取り付け穴にはめ込んでください。(不織布フィルターの向きの指定はありません)

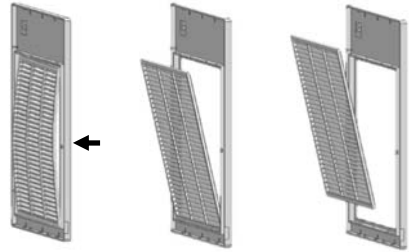


参考
 フィルター枠を取り付ける際、下記の手順で行うと、取り付けやすくなります。
 ①上下の中央の爪を取り付けます。
 ②左右の爪を取り付けます。
 ③四隅の爪を取り付けます。

グリルの着脱

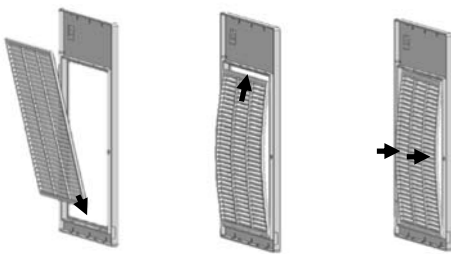
◆グリルの取り外し方

◇パネル正面からグリルを押し、両脇を外します。
 ◇さらにグリル両脇を押し込むとグリル上側が外れます。
 ◇グリルを取り外してください。



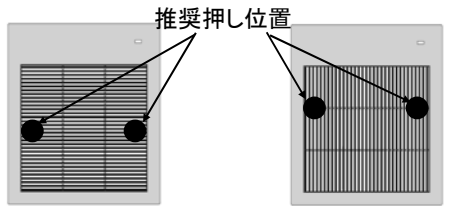
◆グリルの取り付け方

◇パネル下部のグリル押さえにグリルを固定します。
 ◇グリル中央を軽くしならせ上部のグリル押さえにはめ込みます。
 ◇グリルの両脇を押し込みます。

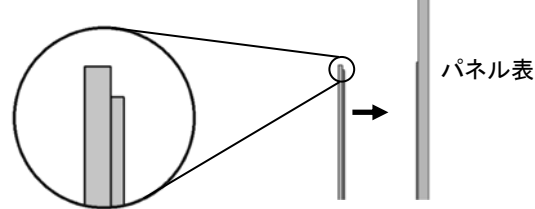


◇お願い

・グリルの脱着を異なる手順で無理に外したり、必要以上の力でしなせたりしますと、破損する場合があります。ご注意ください。
 ・グリルの取り外し時、グリル取り付け方向により推奨する取り外しの押し位置が異なります。下図の推奨押し位置を参照し、取り外しを行ってください。



・グリルのでっぱりのある方がパネルの表に出るように取り付けてください。裏表を逆に付けますと、フィルターが取り付けられなくなりますので、ご注意ください。



本製品のお問い合わせ、ご不明な点は下記へお問い合わせください。

株式会社 シルファ
 本社 〒223-0057 横浜市港北区新羽町964-20 TEL.045-546-4445
 横浜営業所
 大阪営業所 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1-16-17 岡田ビル605号 TEL.06-6945-7891
 中部支所 〒464-0851 名古屋市千種区今池南29-16 川島第5ビル3F TEL.052-745-1021
 ホームページ <https://www.sylpha.co.jp>

No.43011804

販売店・工事店様

取扱説明書

電動給気シャッター EQSI-150



この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品はレンジフードファンなどと連動し、自動的に新鮮な空気を供給するものです。取付工事を始める前にこの取扱説明書をよく読み、正しく安全に取り付けてください。また、取付工事終了後は必ず保管しておいてください。

本説明書内の記号説明 必ずお守りください(安全にお使いいただくために)

	警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。		強制 行為を強制・支持する内容があることを示します。
	注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者が障害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。		禁止 禁止の行為であることを告げるものです。

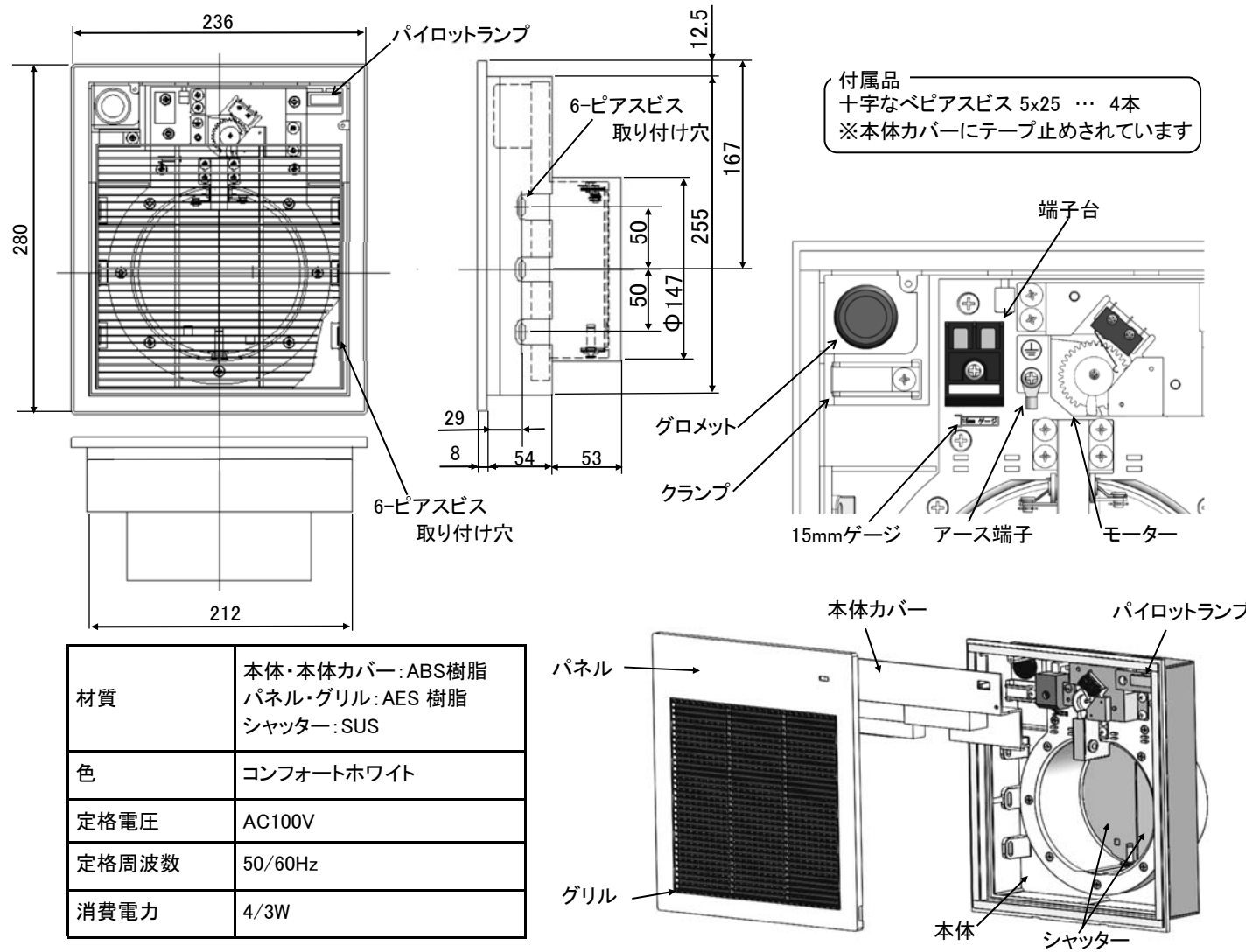
	警告
	分解禁止 絶対に分解・改造をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。
	水濡れ禁止 濡らしたり、水をかけないでください。ショート・感電の恐れがあります。
	濡れ手禁止 濡れた手で製品内部に触れないでください。感電の恐れがあります。
	異物混入禁止 製品内部に異物を入れないでください。感電・故障の原因となります。
	アース線接続 アース線は確実に取り付けてください。故障・漏電時に感電する恐れがあります。
	禁止 交流100V以外で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	指示に従う メタルラス・ワイヤラスまたは金属板張りなどの金属と電氣的に接続しないように取り付けてください。漏電した場合、火災の原因となります。

	注意
	取扱注意 手や足をかけたり、物をぶら下げたりしないでください。破損・落下によるけがの恐れがあります。
	手袋をする 取り付けの際は、手袋を着用してください。突起や角でけがをする恐れがあります。
	取付注意 本製品は十分強度のあるところに、しっかり取り付けしてください。落下によりけがをする恐れがあります。
	水場使用禁止 浴室など、湿気の多いところには取り付けしないでください。感電・故障の原因となります。
	取付注意 本製品は、容易にメンテナンスできる場所に取り付けしてください。
	取付注意 配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、確実に行ってください。誤った配線工事は、漏電・感電・火災の恐れがあります。
	取付注意 本製品の取り付け位置はガス機器の設備基準に従って炎の立ち消え等ガス機器への悪影響のない位置で室内が良く換気される位置に取り付けてください。炎の立ち消え等で一酸化炭素中毒を起こす恐れがあります。

お願い

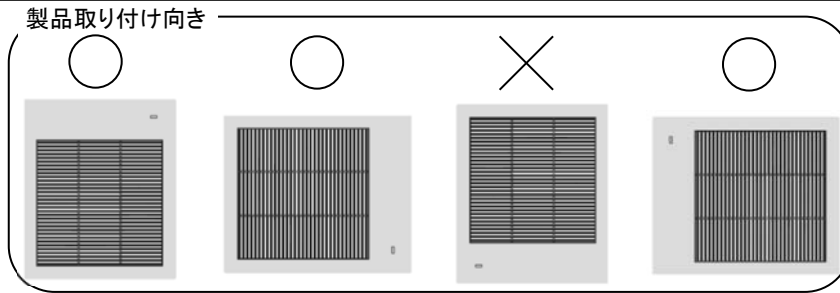
◇お取り扱いには十分注意し、本体の破損・変形のないようにしてください。
 ◇本製品にシンナー・ベンジン・アルコールなどの化学薬品を使用しないでください。
 ◇お手入れの際は、中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取ってください。
 ◇周囲に障害物などを置かないでください。換気不足の恐れがあります。

寸法と各部の名称



施工上のご注意

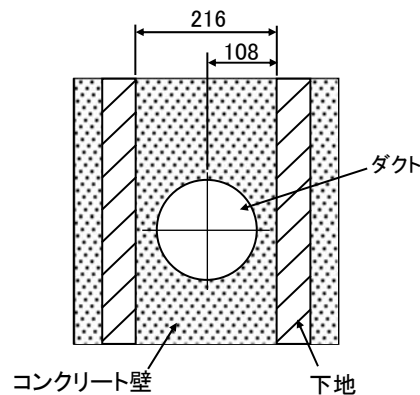
- ◇40℃以上の高温になる場所で使用しないでください。
- ◇壁や天井の角から50cm以上離して取り付けてください。
- ◇排気ダクトには接続しないでください。
- ◇製品の取り付け前に、ダクト内清掃を行ってください。
- ◇外気侵入・冷気侵入・虫侵入の影響の少ない場所を選び、屋外側にはフードを取り付けてください。
- ◇製品の取り付けは、正しい向きで取り付けてください。



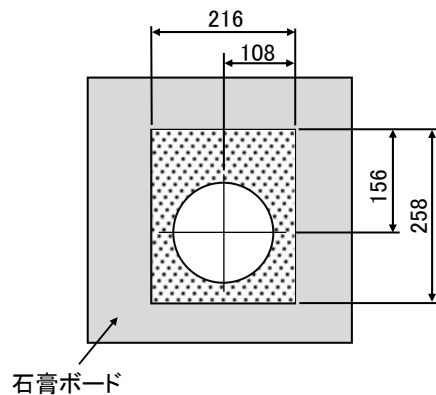
施工方法

取付準備

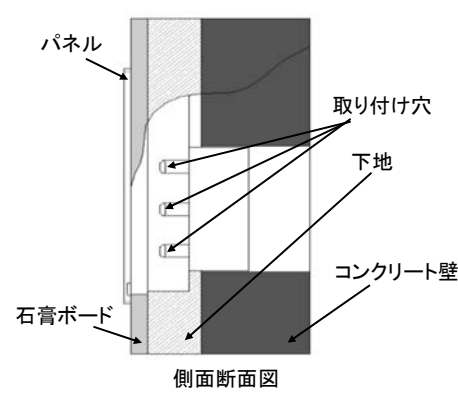
1. 下地を取り付けます。ダクト穴を中心とし、下地の幅が216mmになるよう取り付けてください。



2. 石膏ボードに258×216の穴を開けます。ダクトと穴の位置が下図の通りになるようあけてください。



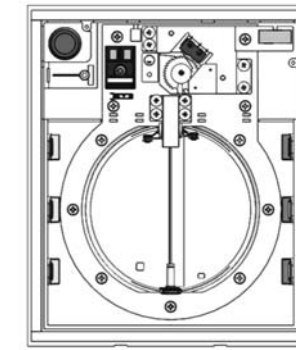
- ※下地は製品を取り付ける際に、取り付け穴からピースビスで固定できる位置に用意してください。



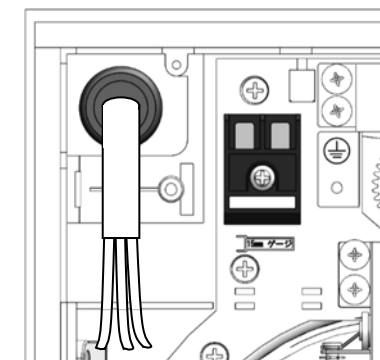
施工方法(続き)

製品取付方法

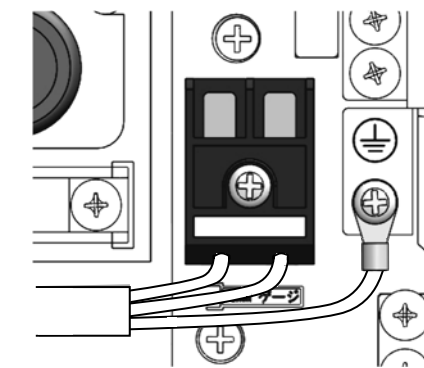
1. パネル、本体カバー、クランプ、アース端子を外します。



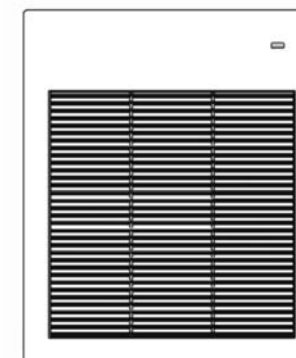
2. グロメットに穴を開け、電源ケーブルとアース線を通します。電源ケーブルはVVFケーブルΦ1.6、Φ2.0をご使用ください。



5. アース線に端子をかきめ、ビスで固定します。



8. パネルを取り付けます。



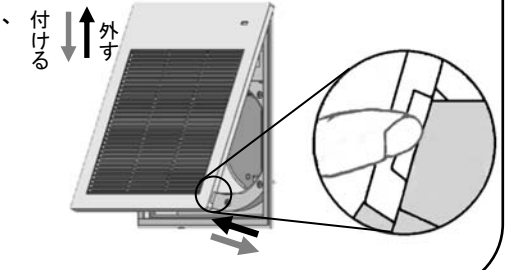
パネルの脱着方法

パネルの取り外し方

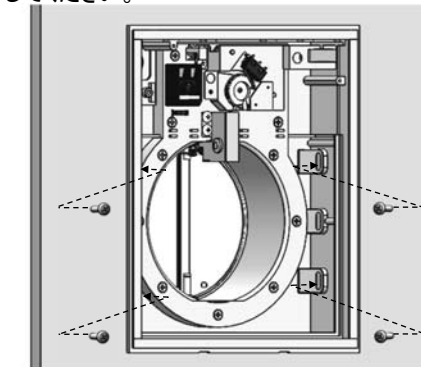
- ◇パネル下部にあるくぼみに指をかけ引っ張り、パネル下部を外し、上側へ上げるように取り外してください。

パネルの取り付け方

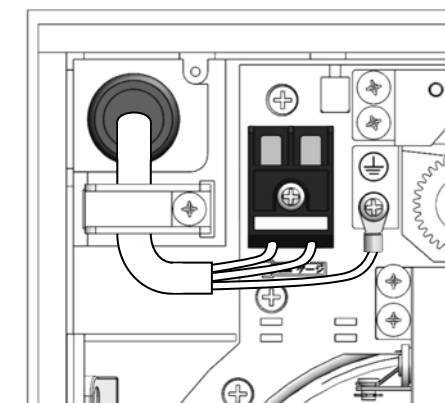
- ◇パネルを本体上部からかぶせるように付け、パネル下部を「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



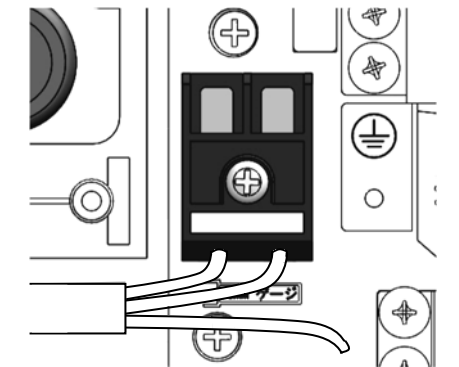
3. 壁にはめ込み、ピースビスで4か所固定します。固定する際、外側の取り付け穴で固定してください、外側の穴での固定ができない場合は、真ん中の穴を使用してください。



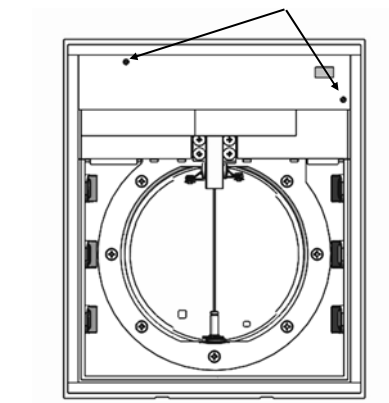
6. 電源ケーブル、アース線をクランプで固定します。



4. 電源ケーブルの先端部を15mmむいて端子台に接続します。



7. 本体カバーを取り付け、ビス止めします。



結線図

